

令和5年3月10日

栗山町議会議長 鶴川和彦様

広報広聴常任委員会委員長 千葉清己

所管事務調査報告書

令和4年度に実施いたしました所管事務調査の結果の概要を次のとおり報告します。

記

1. 調査事項 議会の広聴機能と政策形成サイクルの確立について

2. 調査日程

回	調査年月日	ところ	出欠状況	摘要
1	4. 9. 14	議員控室	1 0	議会報告会の実施について
2	4. 11. 30	議員控室	1 0	議会報告会の実施について
3	4. 12. 13	議員控室	1 1	議会報告会について
4	5. 1. 16	議員控室	1 0	議会報告会について（事前研修）
5	5. 2. 16	議員控室	1 1	議会報告会について（まとめ検討）
6	5. 3. 2	議員控室	1 0	議会報告会について（まとめ検討）
7	5. 3. 10	議員控室	1 0	まとめ

3. 調査内容

本町議会における広聴機能の充実と政策形成サイクルの確立に向け、議会報告会や出前報告会の実施を計画した。

4. 調査結果

広聴機能の充実に向け、議会報告会を令和4年4月に全議員が参加し3会場で、

令和5年1月から2月までの期間は3班体制により12会場で開催した。

議会報告会で町民より聴取した意見、要望等の内容は多岐にわたるが、聴取した意見等については、まとめ検討会において、町への提言をするもの、行政に回答を求めるもの、議会が回答をするものに分類をし、今後のまちづくりに反映させるとともに、政策提案のあり方について引き続き調査をしていく。

また、出前報告会については、新型コロナウイルス感染症が未終息の状況により開催が出来なかった。